

畜産みやぎ

発行所

名取市増田字柳田379番地1
宮城県畜産協会
電話 382-8134

編集発行人

大堀 哲

印刷所

(株)東北プリント



(写真提供...上山競馬事務所)

もくじ

C O N T E N T S

会長年頭挨拶	2	築館町有機肥料センターの紹介	7
知事年頭挨拶	3	平成13年度宮城県農業コンクール 受賞者の概要について	8
家畜個体識別システムの利用について	4	豚皮膚炎腎症症候群 (PDNS) について	8
飼料安全法改正の概要と 飼料の適性給与について	5	スーパーデュロック豚第七世代までの 能力検定成績の紹介について	9
優秀農林水産業者の表彰について	6	賀 春	10

みやぎの
畜産情報
発信基地

宮城県畜産協会ホームページ

U R L <http://cali.lin.go.jp/japan/k04/>

Eメール mygchiku@mwnet.or.jp

年頭挨拶



宮城県畜産協会会長 大堀 哲

新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、皆様既にご承知のとおり、本協会は昨年4月1日、県内畜産5団体が統合し新たな組織として発足いたしました。

統合に伴い、殆ど全ての畜種を対象に、多種多様な業務を推進することとなりましたことから、新たな指導体制のもと畜産農家のニーズへ応えるべく機能の強化を図りながら、今日まで鋭意努力を重ねて参ったところであります。

こうした中、昨年9月、我が国で初めて発生したBSE(牛海綿状脳症)は、発生初期対応の混乱、さらには連日のBSE罹患牛のテレビ映像が、国民の恐怖感を必要以上に煽り、国産牛肉に対する不安と不信感を増幅して、急激な牛肉離れを引き起こす結果を招きました。

このような大幅な牛肉の消費低下は価格の暴落を招き、肥育牛経営を、さらには子牛生産農家、酪農家の経営を直撃したばかりでなく、畜産関連業界を含め我が国畜産の根底を覆すほどの大きな社会問題となっております。

我々畜産関係者は牛肉の自由化以降、国際化に対応すべく、多くの課題を抱えながらも、21世紀の新たな畜産のあるべき姿を模索し、懸命かつ着実に経営努力を重ねて参ったところであります。

しかるにBSEの問題は、一瞬にして長年の努力が水泡に帰すかのごとく、肉用牛並びに乳用牛の大家畜経営の維持が出来るかどうか、瀬戸際の状況に追い込んでいる現状に対し、大きな憤りを禁じ得ません。

勿論、政府は責任の重大さに鑑み種々の対策を講

じてきております。と畜された牛全頭のBSE検査体制の整備、当面の運転資金の手当て、肉用子牛並びに肥育牛経営に対する価格補てん等、多くの緊急経営支援施策が実施されております。

しかしながら、未だにBSEの発生原因が究明されていない現況では、畜産農家が安心して生産に励み、かつ消費者の信頼を取り戻し消費の回復を図ることは困難ではなからうかと思うものであり、1日も早い原因の究明がまたれるところであります。

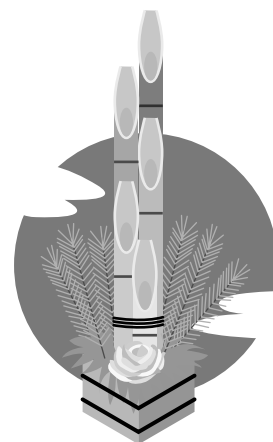
今後の課題として、長期的な経営支援対策の確立、さらには家畜死体処理施設の整備、酪農経営における老廃牛問題等早急に解決を図るべき課題が山積みしておりますことから、関係団体機関が一致協力して今後の活動に取り組んで参らなければならないと考えております。

これら事業の推進にあたりましては、従来にも増して関係団体機関との連携が重要となって参ります。

関係皆様方の尚一層のご指導とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

なお、今般のBSE問題につきましては、肉用子牛補給金事業、肥育牛経営安定対策事業、家畜個体識別(耳標装着)事業、肉骨粉等給与牛自主淘汰等の推進に当たりまして、畜産農家並びに関係者の皆様の絶大なご支援とご協力を賜っておりますことに対し重ねて御礼を申し上げます。

最後に畜産農家並びに関係者皆様方のご多幸と更なる発展をお祈り申し上げ、平成14年の年頭のご挨拶といたします。



◆効能……粗飼料の質の改善、消化吸収促進
悪臭防止、優良堆肥作り
創業38年の経営実績を誇る安全、天然野生酵母

Ferment Feed
ピタコーゲン

株式会社 セイフ 東北営業所
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目16番3号
TEL (022) 215-3112
FAX (022) 215-7190

ビフィズス菌は
溶きたまま腸までとどきます。

ビヒダス
ヨーグルト 500ml

宮崎乳業株式会社
〒880-0044 宮崎県宮崎市下田1-1-1
TEL 0985-364-1101

来客 接待に牛乳を!!

早産牛乳の高容積大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会
仙台市青葉区宮城一丁目4番5号 FAX 022 2631798

年頭のあいさつ

「21世紀型豊かな実感の宮城づくり」



宮城県知事 浅野 史郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、ここ宮城で新世紀・みやぎ国体と第1回全国障害者スポーツ大会が開催され、さわやかな感動を呼ぶ熱戦が県内各地で繰り広げられました。健康者と障害を持つ方々が手を携え、数多くの県民がボランティアとして参加したこの大会は、新世紀の幕開けを飾るのにふさわしく、バリアフリーみやぎへの熱き思いを全国に発信できたものと思っています。

また、多くのボランティアやサポーターに支えられてきたベガルタ仙台が、念願のJ1昇格を果たしました。県民に夢と希望、そして誇りを与えてくれたことに感謝しています。

さて、我が国の経済は、景気回復への兆しが一向に見えないまま、長期にわたる低迷を続けており、完全失業率は過去最悪を記録するなど深刻な事態となっています。

県内に目を向けると、こうした問題に加え、過疎化、高齢化が進行し、地域の主たる産業である農林水産業や小売業においても後継者問題が深刻になっています。

また、都市部でも、中心商店街からの大規模店の撤退などにより活力が低下してきているなど、県民の生活を支える雇用の確保と地域経済の活力維持が緊急の課題となっています。

また、昨年の国内での牛海綿状脳症（BSE）の発生や米国における同時多発テロ事件や炭疽菌事件など、不測の事態への迅速かつ的確な対応を行うための危機管理のあり方が改めて問われています。

本県財政も依然として厳しい状況が続いております。

すが、希望に満ちたみやぎの将来像を実現していくために、宮城の100年後を見越しながら、積極的な情報公開による県民との情報共有を進め、県民の主体的な行政への参加を促し、市町村を良きパートナーとして、宮城の地に「本物の民主主義」が根づくよう努めて行きたいと思っております。

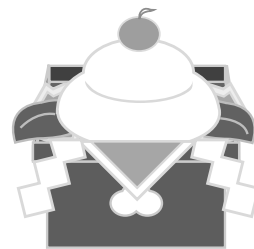
また、誰にでも誇れる、品格のある、真に豊かな宮城を築いていくために、「21世紀型豊かさの実感」、「みやぎらしい教育の確立」、「ものづくり産業の再生」などの基本施策の実現に積極的に取り組んでいきます。

さて、本県農業・農村は、多彩な農畜産物の生産を通じ、基幹産業として地域経済の発展に貢献するとともに、自然景観の保全や豊かな文化の継承、憩い空間の提供など「住んでみて」、「訪れてみて」良かったと実感できる県土づくりに多面的な機能を発揮してまいりました。

21世紀においても本県農業・農村が食料基地としての地位を確固たるものとしていくためには、大胆な意識改革と発想を転換しながら、技術革新や経営の創造に果敢に挑戦し、顧客重視型のマーケティング戦略の展開など、新たな食と農への構造改革が必要です。

特に畜産においては、日本で初めての牛海綿状脳症（BSE）陽性牛の発生に見られるように、生産から消費まで一貫した安全・安心を確立することが求められており、「新世紀 足腰の強い 宮城の畜産」をスローガンに掲げ、肉質・肉量ともに優れた肉用牛生産体制の確立、ゆとりと効率的な酪農経営の実現、さらに養豚生産の基盤強化を図るなど、新しい時代の要請に的確に対応した畜産振興に努めてまいりますので、県民の皆様の一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

年頭に当たり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、ごあいさつといたします。



ORION
ともに前進 技術のオリオン
酪農家の
声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。
東北オリオン株式会社
本社 〒984-8501 仙台市青葉区新港1-1-1 電話 022-234-1100
仙台支店 〒981-8504 仙台市青葉区大森4-4-4 電話 022-234-4000

動物用医薬品 文・薬用/工器薬品
フロントラインスプレー
殺虫薬
動物用医薬品
ピラミクトール・ピラミクトール
錠塩E100
東北ゼンヤク株式会社
〒980-1302 宮城県仙台市青葉区大森1-7-17 電話 211-1111
TEL 022-249-9781 FAX 022-249-9759

TCM
TCM
TCM
67
TCM
TCM 株式会社
本社・工場・仙台支店 宮城県仙台市青葉区大森1-7-17 電話 234-1100
TEL 022-234-1100 FAX 022-234-1101

BSE情報

家畜個体識別システムの利用について

宮城県産業経済部 畜産課

家畜個体識別システムは、重複することのない生涯唯一の番号で牛を識別・管理する一連の仕組みのことで平成14年度から本格的に利用されていくこととなります。このシステムがどのように利用されていくか紹介します。

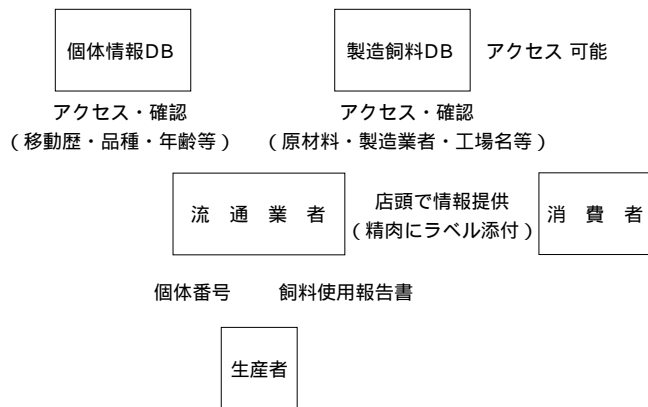
1 食品情報提供としての利用

平成13年12月、国は「消費者保護会議」を開催し、消費者の安全の確保と情報開示のための施策を進めることとしました。これにより家畜個体識別システムを核として牛一頭ずつの生産から販売までの履歴を追跡することのできるシステムが構築され、消費者に対する確かな情報の提供が可能となります。

現在、具体的な施策として

- 耳標装着、出生・移動報告の徹底
 - 給与飼料一覧表の作成指導
 - 製造飼料データベースの開発
 - 流通業者・消費者からのアクセスができるよう家畜個体識別システムの改善
- などが予定されています。

図 消費者への情報提供イメージ



2 各種事業での利用

国が行う補助事業で牛の個体識別が必要な事業については、すべて家畜個体識別システムの耳標で管理されます。これらの事業は、「肉用子牛補給金」「家畜共済」「乳用牛群検定」「家畜導入」「肉用牛肥育経営安定対策(マル緊)」「子牛生産拡大奨励」などとなっており、重複交付のチェック等が容易となり事業の適正な執行、効率化が図られます。

3 各種団体等での利用

国、県を含む各種団体は、一定の条件のもと、家畜個体識別システムのデータベースを利用することが可能となります。

- 伝染性疾病発生時には、国・県は必要に応じ個体の追跡のため利用できる
- 乳用牛の登録時には、日本ホルスタイン登録協会は所有者の同意があった場合に限り利用できる
- 補助事業実施時には、上記2の各社事業を行う団体等は、所有者の同意があった場合に限り利用できる

4 農家での利用

個体確認の簡素化により、家畜の取り違いが減少し、獣医師や家畜人工授精師等の業務にも効果がある
JA等団体業務の効率化により、農家負担の軽減化が図られる
導入家畜の来歴履歴確認が可能となり、伝染性疾病の侵入防止が可能となる
同一番号の活用により、飼養管理・牛群管理が合理化される

(家畜改良衛生班 嶋田 俊治)



飼料安全法改正の概要と飼料の適正給与について

宮城県産業経済部 農業振興課

1 法律改正の背景

「飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律(以下「飼料安全法」という。)」では、法律第2条にも規定されるように、「飼料等の使用が原因となって、有害畜産物が生産され、又は家畜等に被害が生ずることにより畜産物の生産が阻害されることを防止し、人間の健康に害が及ぶのを未然に防止する」ことを目的としています。

この目的達成のため、BSE(牛海綿状脳症)感染が、飼料あるいは飼料原料として使用された牛由来の肉骨粉等を接種したことが原因ではないかと考えられていることから、「飼料及び飼料添加物の成分規格に関する省令(以下「省令」という。)」の改正によって肉骨粉等の飼料原料等としての使用を禁止するとともに、肉骨粉等を配合した飼料の農家段階での使用も禁止することにしました。

2 法律改正の概要

昨年9月10日に日本で初めてBSEが疑われる牛の確認以来、平成13年9月18日からこれまで3回の省令改正が行われています。一連の改正で肉骨粉等の飼料原料としての使用が制限されるとともに、農家段階での使用に当たっても罰則規定が設けられました。現在では使用原料について一部解除されており、「対象とする家畜の飼料」と「使用できる飼料原料」の関係をまとめると以下のようになります。

畜種	原料	牛用飼料	豚・鶏等牛用以外の飼料
	たん白質の種類		
ほ乳動物由来	乳・乳製品、ゼラチン及びコラーゲン(骨灰、骨炭) 大臣指定品目		
	豚、馬の血粉、血しょうたん白(大臣確認)	×	
	その他	×	×
家きん由来	卵・卵製品、(骨灰、骨炭) 大臣指定品目		
	血粉、血しょうたん白(大臣確認)	×	
	チキンミール、フェザーミール(大臣確認)	×	
	その他	×	×
魚介類由来	魚粉等(自己確認) 大臣指定品目		
	その他	×	×

3 飼料の適正給与に向けて

一般に流通する家畜用配合飼料等は、飼料安全法の適用を受け、その成分等についての表示が義務付けられています。この表示に記載された適用畜種や成育ステージにあった飼料を使用することはもちろんのこと、表示内容に不明な点があれば販売店に問い合わせる等、給与飼料の確認と表示のないものや素性のはっきりしない飼料を給与しないよう農家への指導をよろしくお願いいたします。(下図)

肉骨粉等

配合飼料の表示例

肉骨粉等とは、肉骨粉、肉粉、臓器粉、骨粉、血粉、乾燥血漿、その他の血液製品、加水分解たん白、蹄粉、角粉、皮粉、魚粉、羽毛粉、獣脂かす、第2リン酸カルシウム、ゼラチン・コラーゲン等をいいます。

このうち、骨粉の中で骨炭(骨を、空気を遮断して約800以上で8時間以上加熱したもの)及び骨灰(骨を、空気の流通下で1,000以上で燃焼したもの)魚粉(製造工場において魚粉以外の動物性たん白を使用していないことが確認されたもの)第2リン酸カルシウム(鉱物由来のもの並びに脂肪及びたん白質を含有しないもの)ゼラチン・コラーゲン(皮由来のもの及び一定の処理がなされたもの)は除外されます。

なお、左表の大臣確認とあるものは、魚粉と同様に、他の動物由来のものが入っていないことが確認されたものをいいます。

飼料の名称 飼料の種類 製造年月日 製造業者の指名又は名称及び住所 製造事業場の名称及び所在地	印用配合飼料 育成用 2000.11 株式会社 県市町番地 株式会社工場 県市町番地 成分規格等省令別表第1の1の
対象家畜等	(1)のイの(注)1により記載
正味重量	kg
成分量	
粗たん白質	%以上 粗脂肪 %以上
粗繊維	%以下 粗灰分 %以下
カルシウム	%以上 リン %以上
可消化養分総量(代謝エネルギー)	%以上
可消化粗たん白質含有する飼料添加物の名称及び種	20 力価/ (注1)

[注意] 1. この飼料は、上記の対象家畜等に記載されているもの等以外には使用できません。
2. この飼料は、食用を目的として屠殺する前7日間は使用できません。

現材料名等

原材料の区分	配合飼料	
穀類	%	落花生油かす〔2%〕 { }
植物性脂肪かす類		
動物性飼料		
その他		

1. 現材料名は原則として配合割合の大きい順である。
2. ()内の原材料は原料事情等により使用しないことがある。
[注3]

注1 量の表示を要さない飼料添加物は、名称のみを列記する。
注2 法第2条の2に基づき配合割合の表示を義務づけられている飼料は次の例により表示する。
落花生油かす〔2%〕
規格適合表示飼料である原料は、規格適合と表示してもよい。
注3 使用上の注意事項、保存上の注意事項が義務づけられているもの(例えば尿素を用いた場合は、当該表示を〔注3〕の箇所に記載すること。

混合飼料の表示について

例1

飼料の名称	印 用
飼料種類	混合飼料
製造年月	平成13年11月
製造業者の氏名	飼料株式会社
又は名称及び住所	県 市 町 番地
製造事業場の名称	飼料株式会社 工場
及び所在地	県 市 町 番地
正味重量	20kg
成分量	
含有する飼料添加物の名称	
ビタミンA、ビタミンD ₃ 、ビタミンE	
硫酸鉄、硫酸銅、炭酸亜鉛	
現材料名	
米ぬか油かす、にんにく粉末、食塩	

例2

飼料の名称	印 用
飼料種類	混合飼料
製造年月	平成13年11月
製造業者の氏名	飼料株式会社
又は名称及び住所	県 市 町 番地
製造事業場の名称	飼料株式会社 工場
及び所在地	県 市 町 番地
正味重量	20kg
成分量	
含有する飼料添加物の名称及び量(1kg中)	
飼料添加物の名称	
ビタミンA油	----- 1,000,000国際単位
ビタミンD ₃ 油	----- 200,000国際単位
酢酸dl-トコフェロール	----- 50
硫酸鉄	----- FeSO ₄ ----- 10
	(Feとして3.67)
硫酸銅	----- CuSO ₄ ----- 10
	(Cuとして3.98)
炭酸亜鉛	----- Zn ----- 10
原材料名	
米ぬか油かす、にんにく粉末、食塩	

(環境対策班 齋藤 弘之)

優秀農林水産業者の表彰について

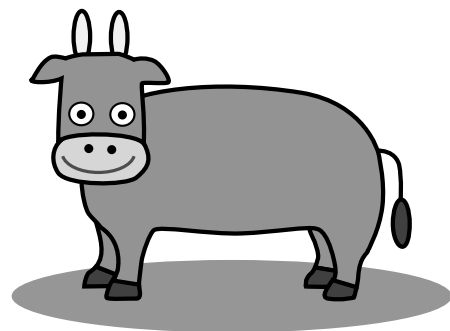
宮城県産業経済部 畜産課

平成13年11月22日、23日の二日間にわたり、皇居及び明治神宮会館において平成13年度(第40回)農林水産祭表彰式典が開催されました。

式典では、農林水産大臣をはじめ各界代表者、中央及び地方の農林水産関係者の出席のもと、天皇杯、内閣総理大臣賞及び日本農林漁業振興会会長賞の授与が行われました。本県畜産関係では、次の方々为荣えある賞を受賞されました。心からお喜び申し上げますとともに、ますますの御発展をお祈りいたします。

表彰行事名	品目	市町村	受賞者
平成12年度宮城県総合畜産共進会	乳用牛 肉用牛 肉 豚	丸森町 丸森町 豊里町	半澤 善幸 丸森町和牛改良組合 佐々木 章一
第40回仙台牛枝肉共進会	牛枝肉	亘理町	横山 清

(家畜改良衛生班 星 昇一)



特産・畜産

こ だ わ り

市 場

KODAWARI
ICHIBA

.....日本全国いいもの産直便.....

各県の畜産者が選り出した全国的2000件の畜産物生産情報を、一堂に集めました。

今まで知らなかった珍しい畜産品や、こだわり畜産品の数々、産直品で食卓にひと花添えたい人から、産直品を作りたい人まで、とって役に立つ情報が、インターネットでご利用になれます。

[宮城県畜産会ホームページからのアクセスをお願いします。](http://call.lin.go.jp/japan/k04/)

<http://call.lin.go.jp/japan/k04/>

築館町有機肥料センターの紹介

有機素材で土壌に優しい肥料「ゆうゆう」

築館産業振興事務所 畜産振興部

1 施設整備への取組み

築館町はラムサール条約登録湿地の伊豆沼・内沼に代表される豊かな自然を後世に引き継ぐため、下水道等による生活環境の改善を重点施策として進めてきました。その施策の一つとして畜産公害を未然に防止するため、管内他町村に先駆けて平成11年度くりはら高原地区畜産地域環境負荷軽減対策事業により整備し、平成12年6月から「築館町有機肥料センター」の操業を開始しました。

2 処理工程

原料は牛糞とブロイラー鶏糞です。副資材に戻し堆肥を使用し、スクープ式発酵槽で24日間発酵処理後40日間養生させて製品になります。

3 堆肥の成分及び利用

「ゆうゆう」と言う製品名で袋詰め(1袋15kg入350円)バラ売り(自己運搬1t3,500円)で有機肥料センター、JA栗っこ各支店で販売しています。

また、自走式マニアスプレッタも保有しており、希望により運搬散布もいたします。

「ゆうゆう」の成分(乾物当たり)

区分	全窒素	リン酸	カリウム	炭素率
成分値(%)	2.0	3.0	3.2	14.0

4 今後の取組み

築館地域農業改良普及センターの協力により「ゆうゆう」を使った作物別施用基準や家庭菜園用施肥目安を作成していただきましたので、営農指導等に有効活用して水田や畑、一般家庭においても環境に優しい有機肥料としてより多くの皆様に利用していただけるよう期待しています。

町では、この有機肥料センターを生活環境の整備と畜産振興の中核施設として、有機肥料の活用による有機農業の推進と環境に優しい農業、環境保全型農業の町づくりに大きく寄与させたいと考えています。

【お問い合わせ先】

築館有機肥料センター TEL 0228-23-8870 (FAX兼)
(毎週水曜日休業日)

築館町役場産業振興課 TEL 0228-22-1111 (内線314)



(自走式マニアスプレッタ)



(築館町有機肥料センターの全影)
(畜産振興班長 佐藤 尚)

<p>畜産振興の明日を担う地方競馬</p> <p>地方競馬全国協会</p>	<p>KOMATSU</p> <p>カンタン操作で、飼料も堆肥もラクラク作業</p> <p>コマツ宮城株式会社 仙台市宮城野区扇町二丁目1の3 電話(022)(237)7441番机</p>	
---------------------------------------	--	--

平成13年度 宮城県農業コンクール受賞者の概要

宮城県産業経済部 経営金融課

平成14年1月11日(金)夢メッセMIYAGIにおいて宮城県農業コンクール表彰式が行われました。畜産分野の受賞者は、次の方々です。

宮城県農業賞(経営部門 個別農家の部)

志村浩幸・久美子(白石市:採卵鶏)

受賞者夫妻、両親、弟夫妻が3万羽の採卵鶏を共同で経営しています。平成12年9月に有限会社竹鶏ファームを設立して経営を法人化しました。

竹炭粉末を添加した飼料等を鶏に与えるなど、竹炭利用にこだわりをもって鶏卵生産を行い、この独自技術の導入により、鶏の健康管理や鶏舎の消臭対策に効果を上げています。平成7年に自社ブランドを「竹鶏物語」と命名し、ホームページなどを活用した直接販売を展開しています。

地域農業賞(経営部門 個別農家の部)

及川健吉・ます子(米山町:養豚+水稻+露地野菜+果樹)

養豚部門から出る糞尿を良質な堆肥にかえて露地野菜部門に活用し、農地への還元を進めています。またキャベツの産地化に貢献するとともに、新作物としておうとう等を導入し、新たな産地化を目指しています。

奨励賞(農業・農村活性化部門 新規就農者の部)

首藤康孝(志津川町:肉用牛)

平成10年に就農。両親が経営する酪農とは別に繁殖牛を導入しました。また人工受精卵移植にも積極的に取り組んでいます。

佐々木孝文(南方町:肉用牛)

平成8年に就農。在学時に取得した人工授精師や人工受精卵移植師の技術を活かして肉用牛一貫経営に取り組んでいます。

佐々木成(桃生町:養豚)

平成9年に就農。高品質のパークシャー種生産に取り組んでいます。飼養管理では分離早期離乳を取り入れています。

敬称略

(農林漁業経営指導班 今野 嘉徳)

< 衛生便り >

豚皮膚炎腎症症候群 (PDNS)

仙台家畜保健衛生所

近年、欧米諸国で豚皮膚炎腎症症候群(Porcine dermatitis and nephropathy syndrome: PDNS)という疾病が豚コレラと類症鑑別上問題とされています。1993年に英国で報告されて以来、カナダ、南アフリカ共和国、スペイン、米国、チリ、フランス、オランダ、イタリア、アルゼンチンなどから相次いで発生が報告されています。

PDNSは、主に育成および肥育豚で発生が見られ、臨床症状は食欲不振、沈うつ、虚脱、歩様異常(こわばった歩様)などで、発熱は観察されないかまたは軽度です。急性期では皮膚の紫赤色斑や丘疹が後肢や会陰部に見られ、重症豚では耳翼を含む全身に見られます。耐過豚は徐々に皮膚の病変が消失しますが、まれに癒痕が残ることもあります。

解剖学的所見では、腎臓の腫大や点状出血、リンパ節は多くの例で腫大し、血液吸収のため表面や剖面では辺縁などが暗赤色を呈します。肺では褐色調の斑を持ち、化膿性肺炎を起こしている例もあります。

発生率は通常1%以下ですが、スペインでは群の発生率が10%、英国では群の死亡率が20%に達した報告もあります。発症豚の死亡率は、3ヶ月齢以上では100%近く、1.5~3ヶ月齢では30%程度です。

重症豚の多くは発症後数日以内に死亡しますが、生き残った豚は、発症後7~10日後には増体が認められるそうです。

PDNSの原因としては、何らかの抗原による全身性のアレルギー反応が濃厚とされています。抗原として、豚サーコウイルス2型やPRRSウイルス、Pas-teurella multocidaやStreptococcus spp.グラム陰性菌内毒素が疑われていますが、明らかになっていません。

我が国では、PDNSの発生報告はまだありません。しかし、このような臨床症状、解剖所見などを発見しましたら、豚コレラとの類症鑑別検査を行う必要がありますので、ただちに獣医師または最寄りの家畜保健衛生所まで連絡して下さい。

(病性鑑定班 高橋 幸治)



肉の日

毎月29日は肉の日です

宮城県食肉消費対策協議会

〒981-1224 名取市増田字柳田379-1 (社団法人・宮城県畜産協会内)

電話 022-382-8133

お肉は、私たちの体の血となり肉となる、たいせつなタンパク源。ビタミン、ミネラルも豊富な、たいへん優れた食品です。

<畜試便り>

スーパーデュロック豚第七世代までの能力検定成績の紹介

宮城県畜産試験場

1. はじめに

畜産試験場では肉が軟らかく筋肉内に適度に脂肪が入った美味しい肉質のデュロック種豚の改良を目指し、平成6年に取り組みを開始し、本年第7世代の能力検定と選抜が終了しました。本年1月に名称を公募し、2月には系統豚の申請と種豚の分娩、7月に種豚の配布をする予定で進めています。本稿では、第7世代の選抜の状況と今後の普及予定について紹介します。

2. スーパーデュロックの選抜状況

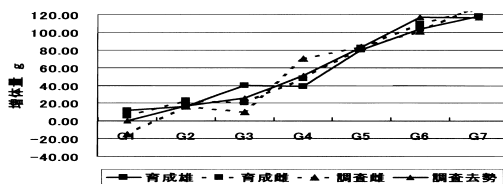
スーパーデュロック種豚は一日平均増体量、ロース断面積、筋肉内脂肪含量および背脂肪厚の4形質を直接の選抜形質とし、肉の柔らかさも改良目標として選抜を進めてきました。第7世代の能力検定が終了し、図には1日平均増体量、ロース断面積、筋肉内脂肪および背脂肪厚の育種価の変化を示しました。1日平均増体量は約120改良され、ロース断面積も約2改良されました。また、筋肉内脂肪は3世代以降順調に改良され、第7世代では基礎世代より約1.2%増加しました。その結果、写真に示すようなサシ(霜降り)が調査豚81頭の約9割にきれいに入ってきています。さらに、改良形質である肉の軟らかさを示すTendernessも、第4世代以降値が低くなってきており、肉が軟らかくなってきてきました。平成13年の8月1日には県内の食肉卸、小売り業者を対象とした試食会や、7月から9月に試験的に試験場生産の豚肉を仙台駅エスパル内で販売し食味性を調査した結果、多くの人が肉質が軟らかく非常に食べやすい肉だと評価しています。

3. スーパーデュロック豚の今後の利用推進について

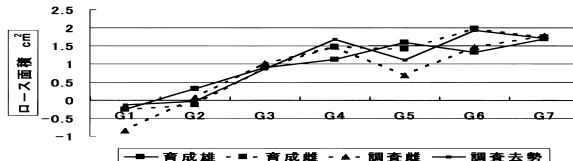
スーパーデュロックの利用方法の一つは県内で銘柄豚として流通しているミヤギノポークの止め雄としての利用です。スーパーデュロックを利用することで宮城県独自で造成した系統のミヤギノポークに占める血液割合が75%となり、宮城県独自の銘柄化を進めることができます。新ミヤギノポーク肉豚は平成15年の8月から市場で流通する予定ですが、一部人工授精を利用し平成14年の夏以降市場に出る予定です。二つ目の利用方法としてはスーパーデュロック種豚を利用した新しい銘柄豚の普及です。しかし、デュロック種だけでは残念ながら産子数が少ないという欠点があります。今後はその欠点を補う組み合わせや、生産コストを価格面で考慮した純粋デュロック肉豚の利用も考えられます。美味しい豚肉が1日も早く県内消費者の食卓にのることを願っています。

1) 直接選抜形質の変化

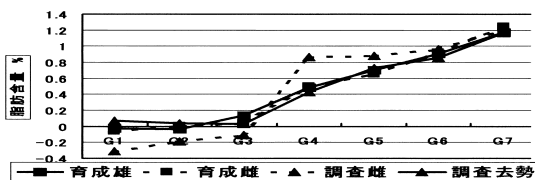
一日平均増体量の育種価の変化



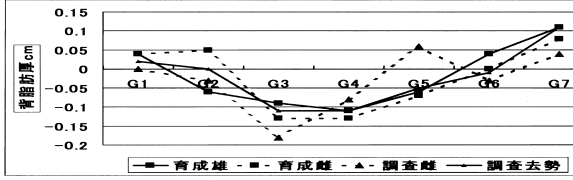
ロース断面積育種価の変化



筋肉内脂肪育種価の変化

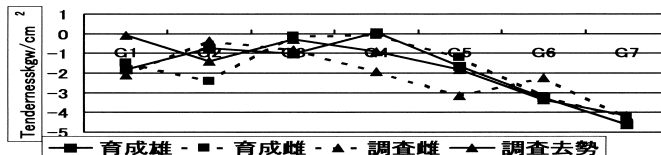


背脂肪厚育種価の変化

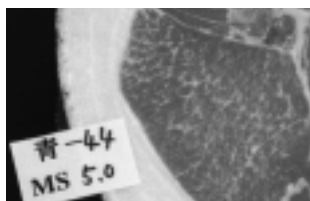


2) 改良形質の変化

肉の軟らかさの育種価の変化



3) サシがきれいに入った第7世代の調査豚の肉質



(種豚家きん部
総括研究員 鈴木 啓一)

賀 春

宮城県農業協同組合中央会長	大堀 哲
全国農業協同組合連合会宮城県本部長	櫻井 照三
宮城県信用農業協同組合連合会代表理事理事長	古山 善一郎
宮城県農業共済組合連合会長	佐藤 清夫
みやぎの酪農農業協同組合代表理事組合長	砂金 甚太郎
宮城県農業公社理事長	松木 伸一郎
宮城県草地協会会長	三浦 弘彰
宮城県獣医師協会会長	安保 佳一
宮城県酪農協会会長	砂金 甚太郎
宮城県ホルスタイン協会会長	及川 富男
全国和牛登録協会宮城県支部長	佐竹 仁郎
宮城県牛乳協会会長	梅澤 盛夫
宮城県家畜商協同組合理事長	三戸部 栄一
宮城県養鶏協会会長	岩谷 寿夫
宮城県ホルスタイン改良同志会長	半澤 善幸
宮城県家畜人工授精師協会会長	野地 昭二
宮城県牛乳普及協会会長	砂金 甚太郎
宮城県食肉消費対策協議会長	佐藤 利吉
宮城県畜産協会会長	大堀 哲

宮城県動物薬品器材協会

(会員名)

(株) 美 濃 谷
仙台市太白区羽黒台31-14 TEL022-245-4306

(株) タ ッ ク
仙台市青葉区上杉3-3-8 TEL022-225-7330

小 田 島 商 事 (株)
古川市清水字周防10-1 TEL0229-26-4567

東 新 薬 業 (株)
古川市古川字上古川屋敷9-1 TEL0229-24-3211

ニチエーアグロ(株)東北営業部
仙台市若林区卸町東1-8-20 TEL022-232-9755